

地方通信



東北地方

岩手縣觀光路の完成

岩手縣氣仙郡内氣仙川堤防沿方向松原の第二次觀光道路は綠樹鬱蒼たる松林を縫つて二キロ餘間川沿の景勝地を最上堂橋に至る路線で工費三千圓を以て昨秋以來其の工を進めつゝあつたが此程見事に竣工した。

宮城縣に於ける道路功

勞者旌表

宮城縣に於ては二月十一日の紀元節を卜し旌表式を舉行し土木功勞者に對しても左の通表彰した。

(各通)

互理郡逢隈村道路保護組合
 宮城郡大澤村道路保護組合
 名取郡六郷村道路保護組合
 本吉郡鹿折村道路保護組合
 伊具郡耕野村道路保護組合
 桃生郡北村道路保護組合
 作業成績優良ニシテ他ノ範トスルニ足ル仍テ道路保護獎勵規程ニ依リ優勝旗並金一封ヲ授與シ之ヲ表彰ス

(各通)

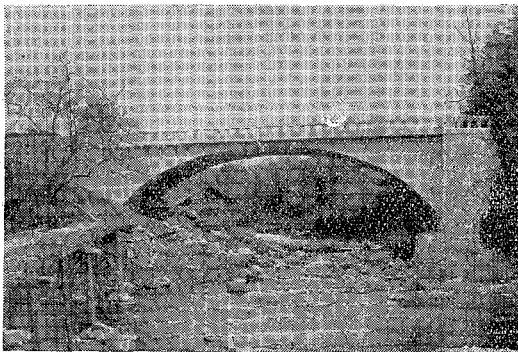
互理郡山下村道路保護組合
 玉造郡鬼首村道路保護組合
 黒川郡富谷村道路保護組合
 刈田郡小原村道路保護組合
 桃生郡鷹來村道路保護組合
 栗原郡長岡村道路保護組合
 作業成績優良ニシテ他ノ範トスルニ足ル仍

關東地方

茨城縣下天龍橋の完工

茨城縣久慈郡賀美村天龍川に架設の指定府縣道水戸會津線天龍橋は工費六、六六五

て道路保護獎勵規程ニ依リ金一封ヲ授與シ之ヲ表彰ス



圓を投し鐵筋混凝土無絞充拱橋の型式を採用し橋長二二〇米有効幅員五・五米拱矢四・四米拱頂厚〇・三〇米起拱原〇・六〇米であるが客年十二月竣工した。

千葉縣下第一の長橋水郷

大橋の工事

昭和九年二月以來工費四十五萬圓（千葉縣三十萬圓茨城縣十五萬圓）を以て大利根河上に架橋中である水郷大橋は千葉縣下第一の長橋で其の延長一五三米幅員六米吊絃付ゲルバー鋼橋である今や殆んど全部が竣工する運びとなつた、香取鹿島の兩神宮の距離は著しく短縮せられ其の開通の曉には兩縣の交通史上劃期的事業と見ることを得べきものである。

北陸地方

富山縣隨一のモダン橋

越中富山は立山連峰を背にし富山灣を腹に懷き奔放な河川が南北に流れて居る黒部川、伏木川、新庄川、神通川等が夫れで此

等河川に架する橋梁は約二千八百三十ヶ所其の延長二萬八千九百二十八米其工費三百八十萬圓と稱せらるゝが、もと聯隊橋と稱した富山大橋は實に四百七十一米の延長である、高岡市と富山市とを眞一文字に結ぶ國道十一號線神通川を横斷する大橋である近代建築美容の尖端を走るゲルバ式型で連續桁の整備された美、兩側に備へられたる三十二本の照明燈など其の構成の姿は實に豪華なものである、此大橋の起工第一歩は昭和八年十一月に始まり工費も八十八萬圓を齎し從來の木橋から飛躍して最新式の鋼橋に更新させんと縣土木課では頭を捻り加藤組請負の下に鐵樋の響は雨の日も雪の日も四年間續いた、九年の七月あの銘記すべき水麗の暴狀に逢ひ流失を懸念されたが幸ひ喰ひ止め以來工事は頗る好調子で昨年十一月には豫定通り竣工し内務省の竣工検査も滞りなく終つた、たゞ晴れの竣工式を待つこととなつておる。

石川縣に於ける道路作業

功績の表彰

石川縣では豫ねて作業成績特に優秀にて

他の模範となすに足る道路常用工夫を表彰するに付て考慮中であつた所昨年末常用工夫表彰規程を制定し本年二月紀元節の佳き日をトシ第一回の表彰をした。表彰されたのは左記七氏で何れも作業成績特に顯著な人々である。

道路常用工夫 北中宗一、三 與三郎、

太田勇次郎、打越小太郎、櫻井市太郎、

中島榮作、河川常用工夫 西田勉、

又本縣では大正十三年より羽咋郡志雄町を初め附近各町村で道路愛護作業を實施して居たが次第に全縣的となり各町村に於て相率いて道路愛護作業を實施する様になつたので、此の時に於て大いに指導獎勵を講ずる必要ありとし昨年末道路愛護獎勵規程を制定した。尚ほ昭和十一年度に於ける所要經費として一千圓を豫算に計上した。目下團體の組織されたもの二十あり、十一年度中に六十團體を組織せしむべく大いに團體の組織を勸奨中である。

東山地方

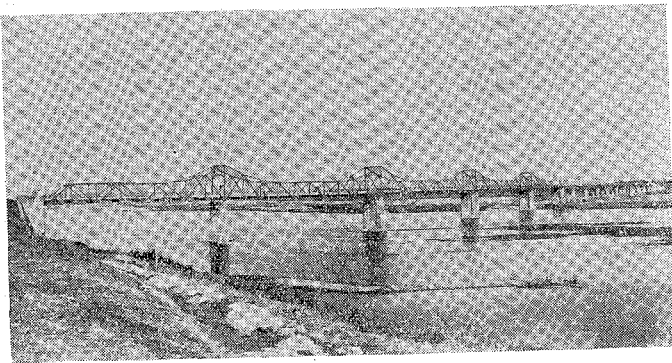
岐阜縣下の誇り南濃大橋の竣工

岐阜縣羽島郡桑原村と海津郡海西村とを連絡する南濃大橋は總工費三十萬圓で九年三月起工したが、橋長四八八・五〇米、有効幅員四・五〇米、橋脚數は一五基、主徑間はゲルバー式鋼樁桁五連側徑間はゲルバー式鋼樁桁一連にしてその瀟洒たる近代の構造美は長良川の清流に映じ遙かに伊吹の秀峰を眺め附近自然美と調和を保ちつゝ三重縣津市に通ずる重要路線としての面目を一新した。一年二月三日盛大なる竣功式を橋畔に於て行つたが純白な雪に清められた南濃の平原には明るい早春の太陽が降り注ぎ打上る花火と共に盛大なる渡初式を舉行した。

南濃大橋工事概要

- 一、架橋位置 府縣道岐阜津線長良川筋
海津郡海西村
羽島郡桑原郡地内
- 二、延長及幅員 橋梁延長 四八八・五〇米
橋梁有効幅員 四・五〇米
道路延長 四四二・〇〇米
道路有効幅員 四・五〇米
- 三、構造大要 橋臺 扶壁式鐵筋混凝土橋臺
杭打基礎 二基

橋脚 鐵筋混凝土橋脚
杭打基礎 一〇基
鐵筋混凝土橋脚



- 井筒基礎 五基
- 橋體 側徑間 ゲルバー式鋼板桁
吊架徑間 二五米 四連
旋着徑間 二四米 五連
端吊架徑間 一八・七五米 二連
- 主徑間 ゲルバー式鋼樁桁
徑間長五〇米 三連
徑間長四〇米 二連
- 橋床 鐵筋混凝土床版厚 一三釐
- 橋面 瀝青塊厚二五釐鋪裝
高欄 高一・〇〇米
- セミスチール束柱及び瓦斯管手摺
- 取付道路 勾配二五分ノ一、砂利道、屈曲半徑八〇米
- 四、工事施行 請負者 上部製作工
下部工、取付道路工、上部架設工
横河橋梁製作所大阪工場
大倉土木株式會社
- 五、使用材料及び使用勞力數量
鋼材 五二八、二四〇噸
セメント 一七、七〇〇袋
鐵筋 一四七、〇〇〇噸
瀝青塊 二、一九八秤
盛土數量 二六、九七二粒

使用延人員 二一、八九〇人
使用電力 三六、六七〇
キロワット

六、事業費

總額 三〇〇、〇〇〇圓

七、着手及竣功

着手 昭和九年三月
竣功 昭和十年十二月

東海地方

愛知縣の事故防止懇談會

開催

昨年中に縣下で發生した交通事故は九百四十一件内自動車による事故が三百八十七件にのばりうち生命を失つたものが三十五人を算してをり、しかもこの數字は自動車數の増加とともに漸増の一途をたどつてゐるのに鑑み縣では縣下五ヶ所で事故防止懇談會を開催し一般業者に自動車取締令、同施行細則および事業法などによる自動車の構造諸例規などを再教育して車輛の不備や業者の不注意による事故の絶滅を期するこ

とになつた。

愛知縣の道路美粧運動の

獎勵

愛知縣下の道路美粧運動のため道路愛護共進會規定を設ける一方優秀なる修路河川工夫を選奨する規定をも制定して官民協力の道路愛護に邁進中の愛知縣では二十七日午前十時から縣會議事堂で尾張部の道路愛護共進會、修路河川工夫選奨褒賞授與式を舉行した、其の内道路關係者の被選奨は左の如し。

道路愛護共進會受賞團體

△三等知多郡河和町兒童道路愛護會△四等西春日井郡師勝少年團、知多郡西浦町道路愛護會、東春日井郡坂下小學校少年赤十字團、知多郡三和第二小學校、同野間野村間道路愛護會、同富貴村兒童道路愛護會、同岡田町道路愛護會、同阿久比村板山道路愛護會、丹羽郡大口第一小學校兒童團、東春日井郡小牧小學校少年赤十字團、同扶桑少年赤十字團△五等 知多郡師崎第一少年赤十字團、丹羽郡布袋町少年團下山支部、知

多郡大府町道路愛護會東春日井郡坂下町青年團明知支部、同下神屋青年團、知多郡西浦町第二少年赤十字團道路愛護會、同豊濱町青年團小佐支部、同崎町片名佛教少年團同三和第一少年團、常滑町道路愛護會、同内海町道路愛護會、同師崎第二少年赤十字團、同内海第一小學校兒童道路愛護會、東春日井郡小牧町青年團河内屋支部、知多郡常滑町少年赤十字團道路愛護會、東春日井郡坂下町神屋上青年團、知多郡小鈴谷第一少年赤十字團、同西浦町第一少年赤十字團道路愛護會、同鬼崎村道路愛護會、東春日井郡小牧町村中少年團、知多郡東浦村緒川青年會道路愛護會、丹羽郡山名少年赤十字團

三重縣鳥越大林道の竣工

三重縣下南紀奥地に五ヶ年間の日子と二十萬圓の工費と幾多の難工、挿話をもつて施工中であつた鳥越大林道は今回竣工を告ぐることとなつた——南牟婁郡飛鳥村から同郡南輪田村賀田港頭に至る延長一萬六千五百メートル幅員三・七メートル鳥越トラツク用幹線林道がそれで天下に誇る奥紀

州美林が直に木材積出しの理想的な天惠港灣に通ずる點に大きい特異性があり、着工以來山林開發事業、時局匡救事業、森林組合事業などと看板をかへて漸く竣工をみるに至つたもの、これがために新地用林地四千町歩が浮かび上り運材賃平均三四割の低減となるのみならず賀田港に流入する古川上流流域では從來僅かに細い歩道を背に材木を負うて運搬してゐたのが大量スピード送荷のトラックに變り、また搬出の法なくして伐り捨てゝゐた多數の間伐材は今後立派に商品化して賀田港に送られるのみならず同林道を利用して縣道木本、上市線を経て熊野灘で漁獲した鮮魚は夕刻賀田積出し陸送で翌朝大阪鮮魚市場へ到着するといふ期せざる海の利益もたらされる。

同林道は北にゲジョー山、南に龍門山の峻峰をのぞみ、中央鞍部鳥越峠を四百三十二メートルのトンネルでうち抜き脚下にジグザックでつく熊野灘の壯大な景観をほしいまゝにするといふ國立公園地外輪の特別な觀光道路ともいふべく特に鳥越トンネルは既報の如く遠き海光の反射線で最深部においてすら照明設備なくして歩きながら

新聞が讀めるといふ全國唯一の奇蹟的成功を収めたトビツクを持つてをり全區間品質に就業者の血のにじむやうな勞苦も秘められてゐて峻險矢の子峠省警バス道路を開く難工事ともにも南梁における畫期的な大事業として縣史に記録されるべきものである。

近畿地方

京阪國道のトラック飽和

京阪の大動脈京阪國道の交通量は年を逐うて激増し、これに伴ふ鋪道の損傷、交通事故の頻發に關係土木、警察當局でもこれが防止に頭を悩まし殊に最近同國道を走るトラック中制限外の重量積載をしてゐるものが多いのに拘はらず、これが積載量を取締る計量設備がなく、沿線警察でもこの方面の取締については寛容に過ぎてゐる有様だが過日守口署では千、千五百二千キロの制限に應じセメント、揮發油、酒樽など計量容易な品々を積載するトラックにつき檢

査をつづけたところ制限外違反六十餘件の多數にのぼり、また個々に計量を要する諸物品を運搬するトラックにも制限外に積載するもの意外に多く百五十餘臺に注意を與へたが、これらトラックのため國道路面は著しく損傷され、交通量の増加と相俟つて過去二三年來大いに交通事故を誘發したといふのでこれが防止の一策として同署から府へ計量設備をされたいと稟議したと傳へらる。

阪神國道交通禍の市場か

交通慘禍市場ともいふべき阪神國道はその明瞭さもどこへやら吹飛んで慘禍相次ぐ憂ふべき傾向を示してゐる、この點縣消防交通課でも重大視して如何にして、この慘禍を未然に防ぐかを研究中であるが、同課調べによる昨年度阪神國道の交通事故原因を打診しものを擧げて見ると徐行義務違反によるものが百件で多數を占め死者十名、傷者九十一名を出してゐる、次いで歩行者の不注意によるものが七十三件で死者三名傷者七十九名スピード超過になるものが六十四件で死者八名、傷者五十名不適なる運

轉によるもので五十四件で死者四名、傷者六十五名車の直前直後横斷が四十六件で死者五名、傷者五十名、追越しによるものが三十七件で死者三名傷者二十九名、不適當な方向轉換によるものが三十三件で死者二名、傷者二十五名、居睡り運轉が二十六件で死者二名、傷者十八名、信號または合圖をしなかつたものが二十四件で死者一名、傷者二十名、連續進行が二十一件で傷者十七名、操縦不熟練が二十一件で傷者十六名このほか過勞、飲酒操縦、車體不完全等で不可抗力によるものは僅か三件しかない。

和歌山縣鮎川橋の竣成

和歌山縣西牟婁郡鮎川村の縣道富里、田邊線の鮎川橋が完成した、延長一五四メートル五、幅員四メートル、鐵筋コンクリート連續桁橋で工費三萬一千圓、九、十兩年度繼續事業として完成したもので富田川隨一のモダン大橋である。

中國地方

廣島縣に於て道路座談會開催

廣島縣に於ては道路の改良及維持修繕其他土木事務の取扱に關し局外者の意見を參考に資する爲二月二十六日より三月一日迄の五日間土木出張所、所在地中加計、庄原上下、本郷、西條の五ヶ所に於て土木出張所の區域を單位とする道路座談會を開催し左記要項に付き懇談した、此の會合には各箇所共縣より土木部長其他關係係員、局外者としては町村長、同土木主任、縣會議員自動車業者、警察署長、學校長其他有志等道路に直接關係ある有力なる人士壹百名程度の參會者ありたり因に土木事業に關し縣が此の種の座談會を開催し地方の實情を具に聽取し其の地方に適合したる事業の遂行を圖らむとする催しは今回を以て嚆矢とするものにして參會者は何れも隔意なき地方の實情を開陳し當局に於ても大いに資する所あり一面地元關係者は土木事業に對する縣の方針も直接に聽取する事を得て兩者共に參考となり將來協力して土木事業の圓滿なる遂行を圖ることを約し非常なる好評であつた。

記

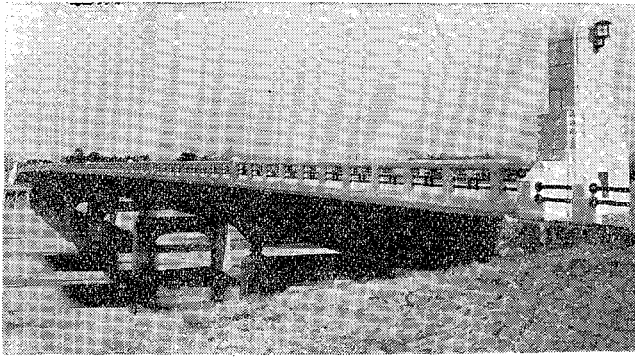
- 一、國道及府縣道の改良
- 一、路面の維持修理方法
- 一、道路並に沿道取締
- 一、土木費補助規則の取扱
- 一、災害土木費補助規則の取扱
- 一、道路占用規則の取扱
- 一、道路標識

廣島縣神島橋の竣功

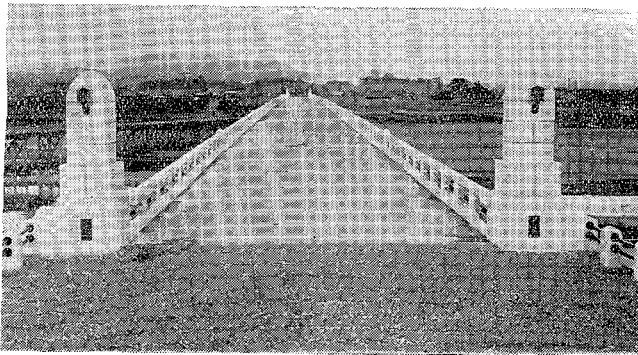
國道二號芦田川の本流に架せる神島橋は國直轄芦田川改修工事施行に伴ひ之が附帶工事として架換を要するに至りたるを以て廣島縣に於ては此の機會に永久的標造となすべき計畫を樹て總工費拾八萬參千七百八拾貳圓を以て昭和九年十一月之が工事に著手し施行中の處此の程完成したので去る一月二十八日賑々しく竣工渡初式を舉行した蓋し福山市郊外に於ける偉觀たると共に同地方の文化産業の進展に寄與する所大なるものあるを期待し得るであらう。

神島橋概要

位置 福山市本庄町神島町地内國道貳
號芦田川本流に架す
橋種 グルバー式鋼鈹桁橋（二等橋）



地方通信



設計概要

全橋長三〇六米、有効幅員七、
五米
徑間數一・二・二・五米、二徑間

二九米九徑間

主桁數二

縱斷勾配、千分ノ五、拋物曲線

橋脚鐵筋コンクリート、柱立、

杭打基礎

橋面鋪裝グレンツファルト厚一・

五厘

高欄鐵筋コンクリート及鋼管

鋼材重量四七二、二〇噸

工費 總工費一八三、七八二、〇〇圓

橋梁費一四八、〇〇〇圓（平米

當六五圓）

取付道路其他約三五、七八二圓

工事期間 着手昭和九年拾壹月拾日

竣功昭和拾壹年壹月貳拾八日

施行方法 請負

設計 廣島縣土木部

廣島縣吳地方道路愛護會 の結成

廣島縣土木出張所では今回管内吳、安藝、賀茂の一市二郡下にわたり道路愛護するため道路愛護會を組織することになり、三日午後一時から同出張所において發起人

會を開き、會則その他豫算案を付議決定し、のち會長に土木出張所長副會長に吳市長評議員に倉橋、江田島、三津、廣および吳各町村長、幹事に同出張所書記をそれぞれ決定した。

同會の目的とするところは道路愛護觀念の普及向上をはかるとともに道路の改善、交通の圓滑およびこれに關聯する各種土木事業の完璧を期せんとするもので、會員には土木出張所管内の市町村長その他有志ならびに出張所勤務職員をあて近く總會を開催することになつた。

四 國 地 方

香川縣下省營自動車道の改修

豊濱、山本間十キロ七の省營バス道路は縣と廣鐵局との間で最後の協定を行つた結果本縣側負擔四萬一千圓、鐵道側負擔二萬五千圓で道路幅員六・五〇メートルに擴張と決定、井關縣土木課長が過日上京本省の認可を受け十七日歸朝した、これですべて

の手續完了しいよいよ二十日ごろから工事に着手、フルスピードで三月末までに完成することになつた。

高知縣北境の道路改修

高知縣土佐郡大川村大北川は同村内でも薪炭の最も豊富な土地であるが残念な事に從來原始的の惡路で諺の如く寶の持くさりで薪炭により金を生かす事は出来なかつた所であるが數年前に同村森林土工組合が組織され惡路も九尺幅の林道と改修され中間二百八十六米の未完成區域を残した外は實に五キロの間改修されてゐる、この未改修二百八十六米の間は最も難工の所であるが監督森脇正頼氏の犠牲的努力によりその工事も着々と進みつゝあり大川村にとつてはこの最も重要な林道完成の曉には部落民の便利は申すまでもなく同村産業界にも意外の發展を見るであらう、また林道中間より分れた林道は土佐の仙境の白瀧鑛山に向つて改修される由ですでに測量も終つて數年の内には白瀧鑛山にも流線型の自動車の飛ぶ愉快な日も到來すべく期待されてゐる

高知縣高知市の道路鋪裝

の現状

高知市内の街路は國、縣、市道ともに各關係當局の手によつて鋪裝が完成され近代都市としての面目をととのへてゐるが高知市では明年度は北材木町線約百四十四間三條線約三百間、魚棚通線約八十二間、丑之助線約百六十六間、高等學校琵琶ヶ橋線約四百六十五間、柳原橋南通線約百四十間總計千二百九十七間餘、延坪約三萬坪、を一萬八千圓を以て鋪裝を行ふ事となつて居る街路鋪裝は都市發展のパロメーターとして何れの都市においても競つて研究し、完備に向つて急いでゐるが高知市における鋪裝は新舊市を合しその率は市道延長において一・三七%、面積において一八・二五%を示し國縣道では延長二〇・一四%、面積四一・六七%を示してゐるこれを舊市即ち主として市街地のみについて見ると

	延長	面積
市道	三七・一九%	四六・一五%
國縣道	四六・五三%	七八・三五%
高率を示して居り新市江ノ口、下知、潮江		

の市街地部分を入れるもなほ三十%を保ち大阪に比しても遜色なく他の中小都市に比しむしろ先端をはしつてゐる全道路および舗装路の比をしめすと次の通りになつてゐる。

△市道

舊市	道路	舗装路	比率
延長	三、八五〇・五四	八、四九六・〇〇	三七・一九
面積	六、六〇四・三	二七、〇四六・〇〇	四六・二五
新市合計			
延長	六、八七七・四九	二、〇〇〇・〇〇	二・七
面積	一、八七七・七五	三、四一六・〇〇	一八・三五

△國縣道

舊市	全道路	舗装	比率
延長	三、六八六・〇〇	二、三五〇・〇〇	六四・三三
面積	二、九三三・五五	一、七一七・六六	七三・五
新市合計			
延長	一、八九六・一八	三、八〇七・〇〇	二〇・二四
面積	七、五九九・五三	三、〇六六・六六	四〇・七七

九州地方

地方通信

福岡縣土木功勞者の表彰

福岡縣では二月十一日紀元節を卜し同日午前十一時から縣廳會議室で表彰式を行ひ多年自治、教育事業、警察、消防、衛生、社會事業、商工業その他各種の農村事業に盡瘁し功績顯著なるものおよび多年納税義務の完納に努め他の模範とするに足るべき左の特種團體および人々に對し畑山知事より夫れ／＼表彰狀を贈られたが其の内土木功勞者は鞍手郡中村道路愛護會である。

佐賀縣に於ける土木功勞者の表彰

佐賀縣に於ては二月十一日の紀元節を卜し篤行者、功勞者、優良團體其他を表彰したるが其の内土木關係者は左の通りである

- 佐賀土木管區事 野田 卯一
- 務所道路工夫 源次
- 神崎土木管區事 實松
- 務所道路工夫 山下 門一
- 鳥栖土木管區事 筒井 順同
- 唐津土木管區事 宮本但馬之助
- 務所道路工夫 同

伊萬里土木管區 大川内 一

武雄土木管區事 山口 武次

務所道路工夫 鹿島土木管區事 指山 吉次

務所道路工夫 同 永吉 茂市

小城土木管區事 大家佐太郎

務所道路工夫 克ク其ノ職ニ精勵シタル效績顯著ニシテ他ノ模範トナスニ足ル仍テ本縣土木事業選獎規程ニ依リ金一封ヲ授與シ之ヲ選獎ス

佐賀土木管區事 福岡 八次

務所道路工夫 同 彌永 松次

小城土木管區事 小城土木管區事 姉川作次郎

務所道路工夫 武雄土木管區事 古川 作一

務所道路工夫 同 宮崎 利八

鹿島土木管區事 務所道路工夫 神近 英一

同 克ク其ノ職ニ精勵シタル效績顯著ニシテ他ノ模範トナスニ足ル仍テ本縣土木事業選獎規程ニ依リ之ヲ選獎ス

神崎郡春振村 八谷 五郎

東松浦郡湊村 坂本健次郎

杵島郡大町町 三上 透
克ク公益ノ爲土木事業ニ盡シタル效績顯著ナリトス(以下前同文)

小城郡小城町松本區、石鉢區
小城郡三日月村深町區、三ヶ島區
小城郡三日月村堀江區、道邊區、立物區
東松浦郡佐志町青年學校
西松浦郡南波多村消防組

杵島郡橋村上野區、潮見區
杵島郡東川登村谷ノ浦區
杵島郡大町町水防組
杵島郡須古村青年團宮ノ下支部
藤津郡吉田村寺邊田區、峯區、中通區、納戸料區

克輯陸協和シ公益ノ爲土木事業ニ盡シタル效績顯著ナリトス仍テ本縣土木事業選獎規程ニ依リ金一封ヲ授與シ之ヲ選獎ス

佐賀郡松梅村
東松浦郡佐志町天理教佐志町唐房支所(各通)
東松浦郡澹村第三部消防組
西松浦郡伊萬里町天理教伊萬里宣教所
克ク輯陸和シ公益ノ爲土木事業ニ盡シタル效績顯著ナリトス仍テ本縣土木事業選獎規程ニ依リ之ヲ選獎ス

佐賀郡西川副村婦人會新村支部
佐賀郡鍋島村角目區
佐賀郡西川副村婦人會野々古賀支部
佐賀郡鍋島村觸久區

神埼郡千歲村青年團黑津支部
神埼郡春振村青年團黑津支部
神埼郡春振村婦人會鳥羽院支部
神埼郡仁比村青年團志波屋支部

神埼郡仁比山村青年團
小城郡小城町岩松少年赤十字團
小城郡小城町櫻岡少年赤十字團
小城郡北山村栗並區

昭和十年ニ於テ道路共進會ニ參加シ克ク輯陸和シテ道路ノ維持修繕ニ力メ交通上ノ便益ヲ圖リタル效績優秀ナリ仍テ本縣道路共進會規則ニ依リ金一封ヲ授與シ之ヲ選獎ス

佐賀郡金立村中村部落
佐賀郡鍋島村新村區
佐賀郡鍋島村植木區
神埼郡仁比山村青年團朝日支部
東松浦郡有浦村轟木區
東松浦郡有浦村長倉區
昭和十年ニ於テ道路共進會ニ參加シ克ク輯陸協和シテ道路ノ維持修繕ニ力メ交通上ノ

便益ヲ圖リタル效績優秀ナリ仍テ本縣道路共進會規則ニ依リ之ヲ選獎ス

朝鮮地方

平壤府内全部の道路鋪裝

平壤市街の明維をはかるため一昨年來二十萬圓を投じ目抜き通りを鋪裝した平壤府では十一年度から二、三年計畫で五十萬圓を投じ全市街の鋪裝路を完成、名實ともに近代都市としての形態を整へることになつた、しかもこの鋪裝路の中には多年の懸案であつた名勝牡丹台の遊覽道路の鋪裝も含まれてゐる、四季を通じて觀光客の足繁き牡丹台道路改善案は係務委員會でもかねて要望してゐたもので、十一年度は急を要する市街路鋪裝が施行されるので、十二、三年度をもつて遊覽道路の鋪裝を完成することになつてゐる、かくて平壤の誇り牡丹台もドライブにランデヴーに一層快適な遊覽地となることであらう。